



ソウル登山観光 クアナクサン(冠岳山)センター

当センターではクアナクサン(冠岳山)に特化した情報をはじめ、クアナクサン(冠岳山)の登山コースなどをご案内しています。ぜひご覧ください。ソウル登山観光ガイドブックや地図などもご用意しています。

所在地:ソウル市クアナク(冠岳)区シンリム23(シンリム線クアナクサン駅1番出口駅舎内)
利用可能時間:09:00~18:00(休館日:週1回、ソルラルと秋夕の当日は休み) ☎ 82-1533-2162
※季節により利用可能時間が異なる場合がありますので、お越しになる前に必ず公式ホームページをご確認ください。



主なサービス

ラウンジ&フォトゾーン

センター内に設けられた休憩ラウンジは、山登り前の準備や山登り後の休憩にご利用いただけます。またフォトゾーンでお友だち、ご家族、お知り合いなどと一緒に楽しい思い出の写真を残しましょう。



ラウンジ



フォトゾーン

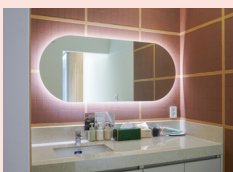
登山用品のレンタル

外国人の登山観光客の場合、登山靴、登山ウェア、トレッキングポール、登山リュックなどの登山装備をお得な価格でレンタルできます。事前にご予約いただくと、ご希望の装備を確保することもできます。



事前予約: www.seoulhiking.or.kr
レンタル用品:登山リュック、登山靴、登山ウェア(上下)、登山グローブ、トレッキングポールなど

その他のサービス施設



パウダールーム



更衣室・ロッカー

TRAIL 05.

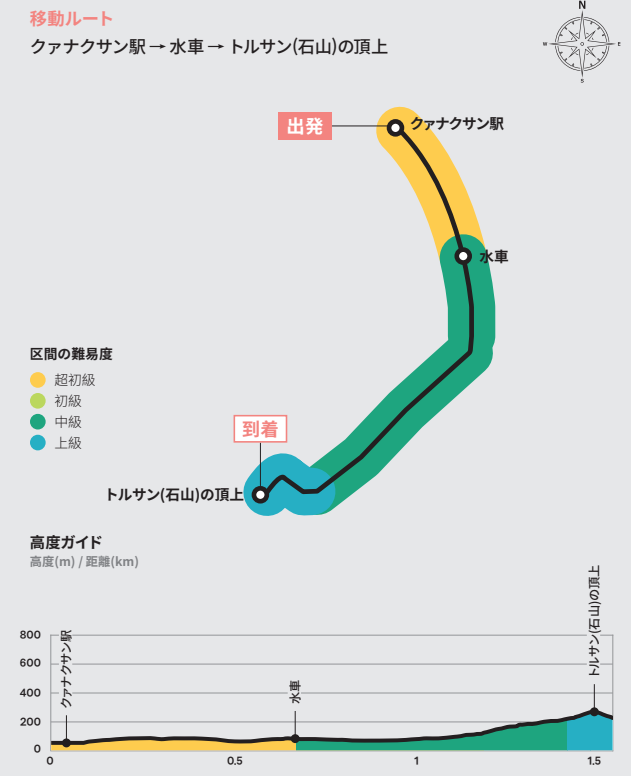
素朴な道の先で出会う
特別な風景

トルサン(石山) コース

総移動距離 1.5km 総所要時間 45分 難易度 中級



距離が短く傾斜が緩やかなので登山初心者から親子登山まで気軽に楽しめるコース。トルサン(石山)周辺の岩稜もそれほど危なくない。トルサン(石山)の頂上からはクアナクサン(冠岳山)の岩の稜線や遠くに広がる都心の風景が調和した美しい景観を堪能できる。



ハイキング情報

水車を過ぎてからトルサン(石山)の頂上までの道は緩やかな道と案に上られる石の階段がある。トルサン(石山)の頂上付近は岩山になっているため滑らないように注意する必要がある。

休憩情報

水車の周辺は憩いの場として利用してもいい場所、ベンチや水飲み場が用意されている。トルサン(石山)の頂上では岩の上に座って都会を見下ろしながら休憩を取ることができ。

アクセス

クアナクサン駅の1番出口から出るとすぐ目の前に登山コースの入り口がある。10分ほど歩いて行くと水車のそばに分かれ道があり、そこから右側の道に進む。

TRAIL 06.

クアナクサン(冠岳山)の
もう一つの絶景

サムソンサン(三聖山) コース

総移動距離 4.7km 総所要時間 2時間30分 難易度 中級



クアナクサン(冠岳山)とサムソンサン(三聖山)の主峰をすべて眺められるコース。国旗ポールからサムソンサン(三聖山)の頂上までの距離が比較的短いので気軽に登山が楽しめる。国旗ポールとサムソンサン(三聖山)の頂上からはソウル市内や周辺の山々の美しい景観が一望できる。

ハイキング情報

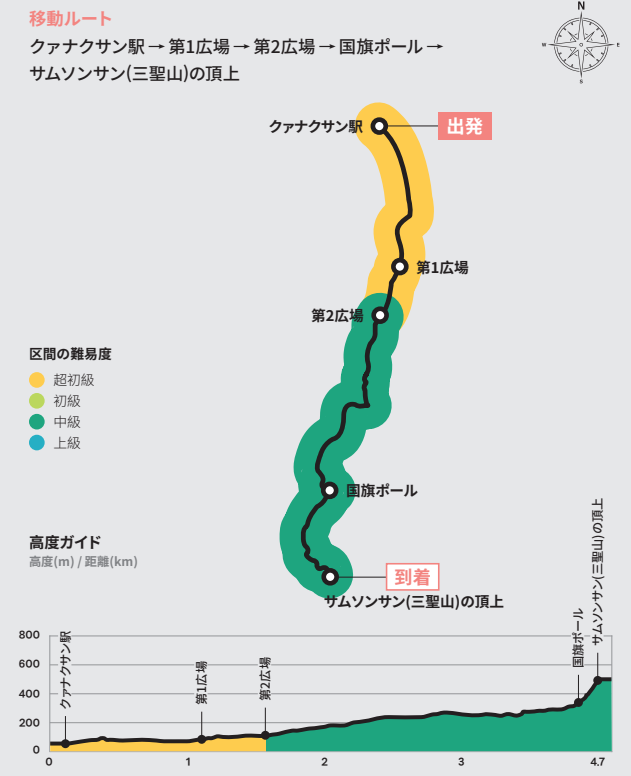
サムソンサン(三聖山)は海拔481mの低い山で、ゆるやかな土の道が続く。ただし、国旗ポールに向かう道からは傾斜が厳しくなり、本格的な登山の妙味を楽しむことができる。所々に岩稜があるので、岩場を登るときは登山初心者は注意する必要がある。

休憩情報

第1広場にはお手洗いとベンチがあり、行動食や水分を摂取しながら休憩できる。国旗ポールに到着したら、景色を眺めながら十分な休憩を取り、体力を回復しよう。

アクセス

第2広場から左側の道はバリアフリー森の道、右側の道はサムソンサン(三聖山)の登山コースである。



TRAIL 07.

都心の心地よい
癒しコース

トリムチョンゲゴク (道林川溪谷)(新林) コース

総移動距離 3.4km 総所要時間 1時間15分 難易度 初級



都心の中で自然を楽しめるコース。涼しくて快適な環境で登山が楽しめ、特に暑い季節におすすめの散策路である。日陰の多い道を歩いていると谷川を流れる水の音が聞こえるすがすがしいコースでもある。水遊び場や湖公園などさまざまな自然の休息の場があり、心身の疲れが癒される。

ハイキング情報

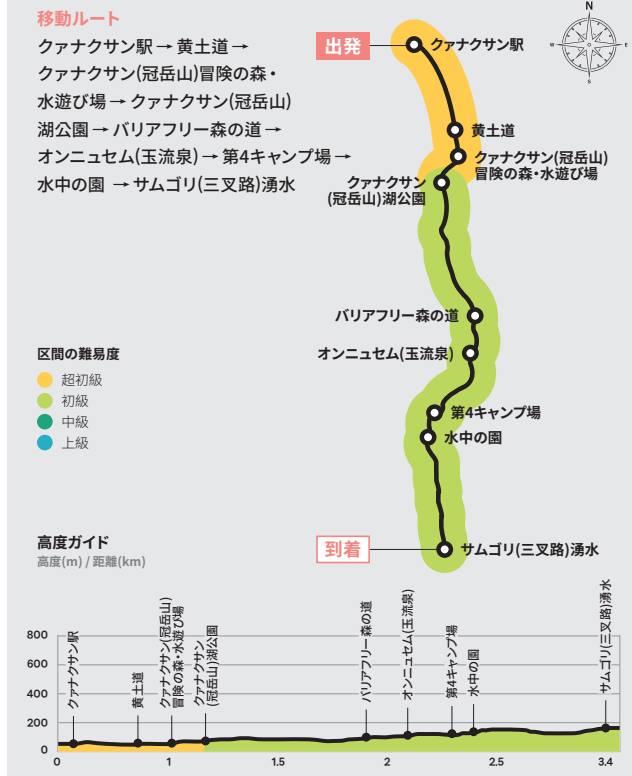
コースのほとんどが平坦な道や緩やかな坂道なので老若男女誰でも気軽に登ることができる。バリアフリー森の道の展望台からはソウル市内が一望できる。

休憩情報

クアナクサン(冠岳山)公園のキャンプの森と第4キャンプ場からサムゴリ(三叉路)湧水に向かう道の右側に比較的広い緑台やピクニック場があり、自然に囲まれて休憩するのに良い場所だ。

アクセス

クアナクサン駅の1番出口から出るとすぐ目の前に登山コースの入り口がある。



TRAIL 08.

ソウルの過去と
現在をつなぐ道

ソウルのトゥルレ道 12コース

総移動距離 7.3km 総所要時間 3時間30分 難易度 中級



クアナクサン駅からコン・ギル(尹[日+吉]墓)、ホアブサ(虎庄寺)、ホアムサン(虎岩山)滝と森の道公園へと続くトゥルレ道12コースは、この地域の説話や風水、そして歴史をテーマにしたさまざまな文化遺跡を巡ることができる魅力的なコースだ。比較的緩やかな道なので家族登山にもおすすめ。

ハイキング情報

クアナクサン駅から出発してトリムチョンゲゴク(道林川溪谷)を通るコースの前半は、自然に囲まれたのんびりとした道のりだ。その後、コン・ギル(尹[日+吉]墓)を経てホアブサ(虎庄寺)までは比較的緩やかな坂道とよく整備された森の道が続くので気軽な登山が楽しめる。

休憩情報

美しい自然景観を誇るホアムサン(虎岩山)滝は、トレッキングの途中で休憩を取るのに良い場所だ。チョウセンゴヨウ群落が形成された森林浴場ではフィトンチッドの心地よさを味わえ、心身の疲れを癒してくれる。

アクセス

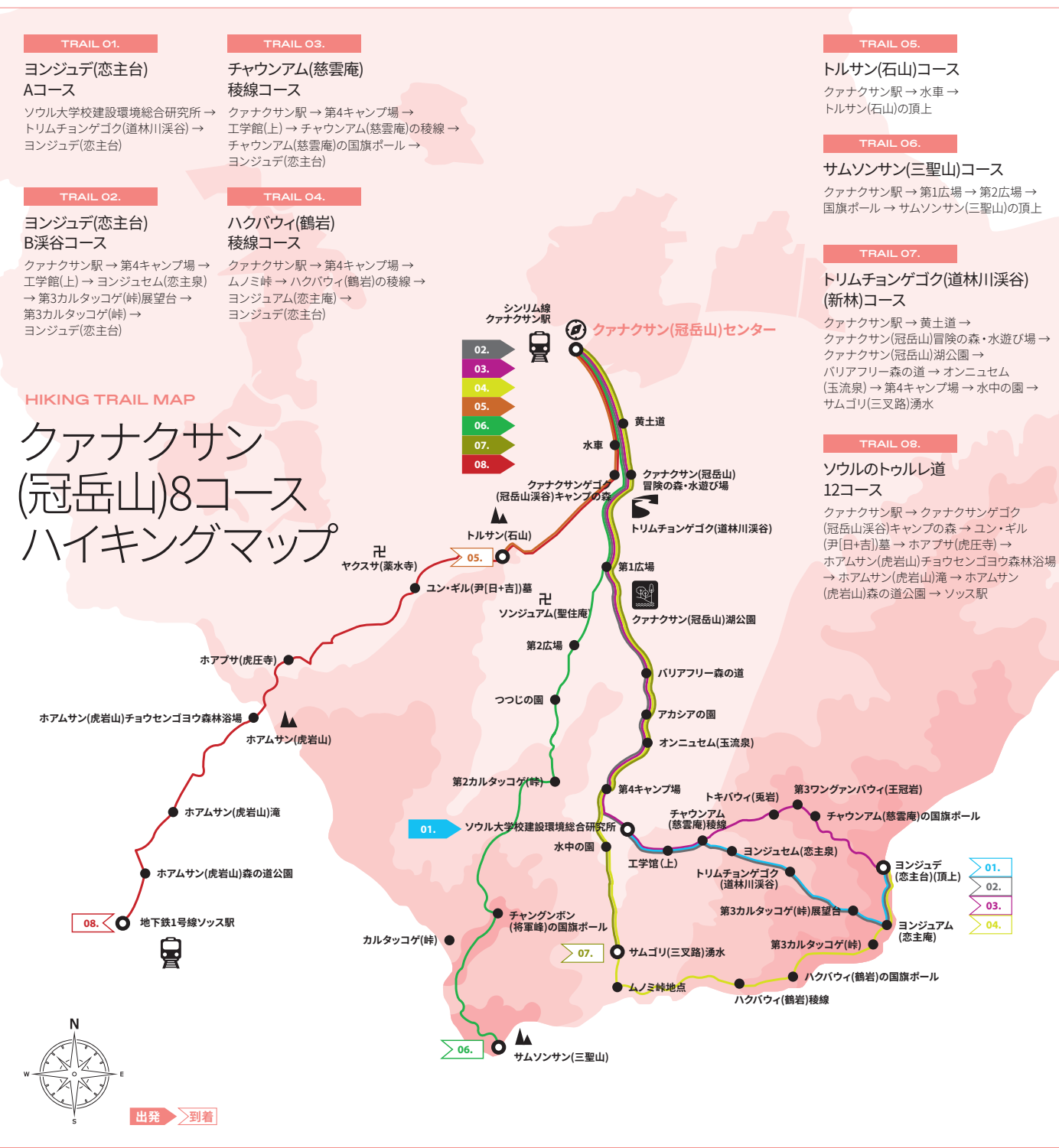
水車のそばに分かれ道から右側の道に進む。



-ソウル登山観光-

クアナクサン(冠岳山) コース





TRAIL 01.

涼しい
渓谷へ

ヨンジュデ(恋主台)Aコース

総移動距離 2km 総所要時間 1時間30分 難易度 中級

クアナクサン(冠岳山)の頂上であるヨンジュデ(恋主台)まで楽に登れる最短距離のコースなので、登山初心者にもおすすめのコース。トリムチョンゲゴク(道林川渓谷)に沿って涼しい水の音を聞きながらゆっくり登っていくと、ヨンジュデ(恋主台)に到着し、そこからソウルの全景と美しい景観が満喫できる。

ハイキング情報

コースの所々に休憩所やベンチがあり、ゆったりと休息をとることができる。比較的安全な土の道や階段が整備されているが、頂上付近の鉄の階段は狭くて険しいので、安全に注意しながら登る必要がある。

休憩情報

トリムチョンゲゴク(道林川渓谷)の中間地点には、涼しい水の音を聞きながら休める平たい岩がたくさんある。

アクセス

地下鉄2号線ソウルデイク駅3番出口から200mほど先にバス停留所がある。5513番バスに乗車して建設環境総合研究所の停留所で下車するとすぐ隣に登山コースの表示板がある。

コースの所々に休憩所があるのが無理をせずに休憩を取ることができる。コース中盤には、第4キャンプ場の近くとヨンジュアム(恋主庵)にお手洗いがある。

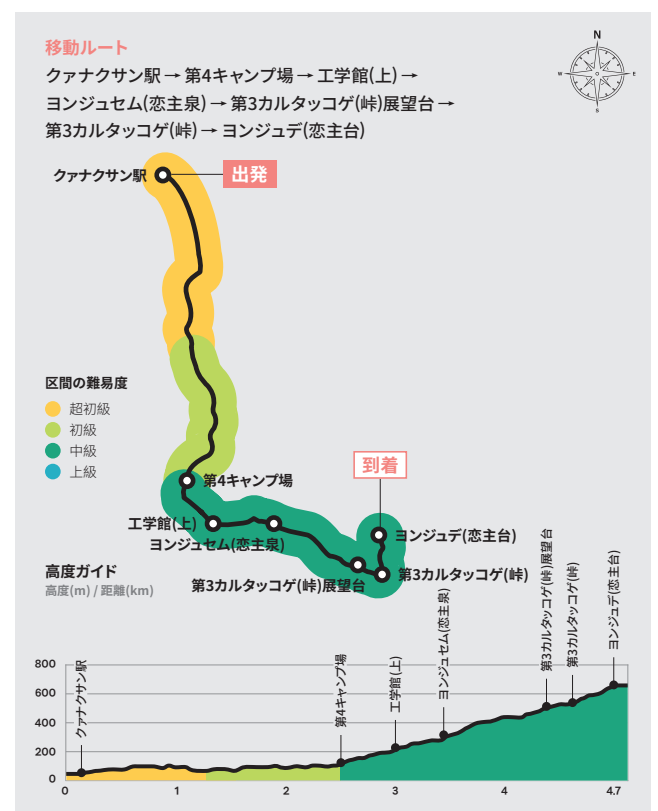
TRAIL 02.

森の道、渓谷、峡谷が調和した
ギフトセット

ヨンジュデ(恋主台)B渓谷コース

総移動距離 4.7km 総所要時間 2時間30分 難易度 中級

四季折々に変化する美しい自然景観とパノラマビューが楽しめるヨンジュデ(恋主台)まで登ることができ、多くの登山客が訪れるコース。平坦な道と険しい傾斜路などの様々な地形を経験することができ、岩や小さな滝などの視覚的な楽しさもある。



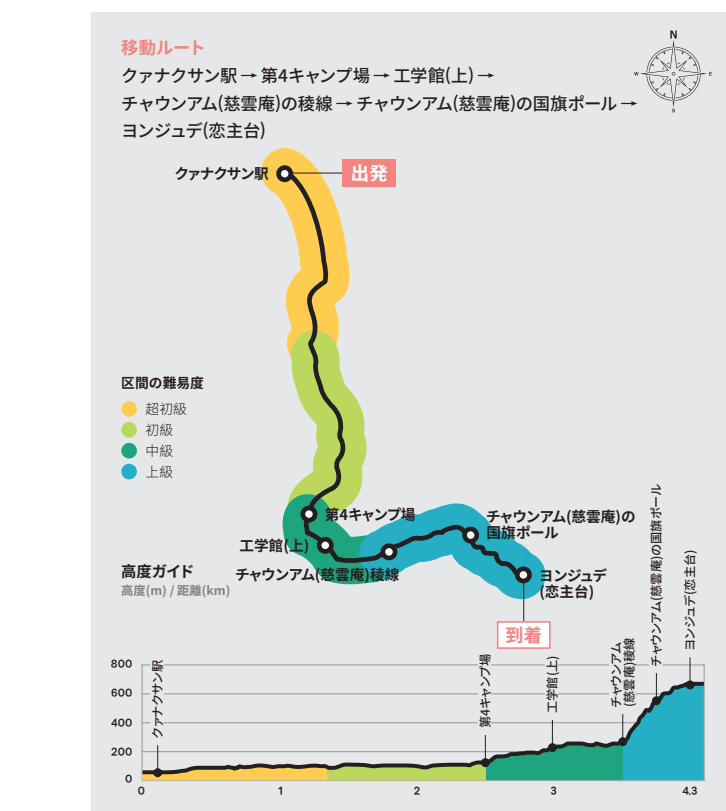
TRAIL 03.

稜線の上に広がる
秘境に行こう

チャウンアム(慈雲庵)稜線コース

総移動距離 4.3km 総所要時間 2時間30分 難易度 上級

チャウンアム(慈雲庵)稜線コースは、険しい岩稜が続くスリル満点の山登りができる。コースを登りながらサムソンサン(三聖山)、国旗ポール、チャンゴンボン(將軍峰)など周りの峰の壮麗な景色が堪能できるとともに、岩壁を越える度にソウル市内の開けた風景が楽しめる。



ハイキング情報

所々に急な傾斜があり、鉄の手すりやロープをつかんで登る岩壁ルートなどが3ヶ所ほどある。登山初心者には険しいと感じるかもしれないが、随所に安全施設や迂回ルートがあるので比較的安心して楽しむことができる。

休憩情報

ベンチなどの施設がよく整備されている休憩所はないが、コースの途中に座って休める平らな岩がたくさんあるので、少し休みながら登ることができる。岩壁ルートが始まる直前に第4キャンプ場があるので、ピクニックも楽しむこともできる。

アクセス

シンリム線クアナクサン駅の1番出口から出るとすぐ目の前に登山コースの入り口がある。

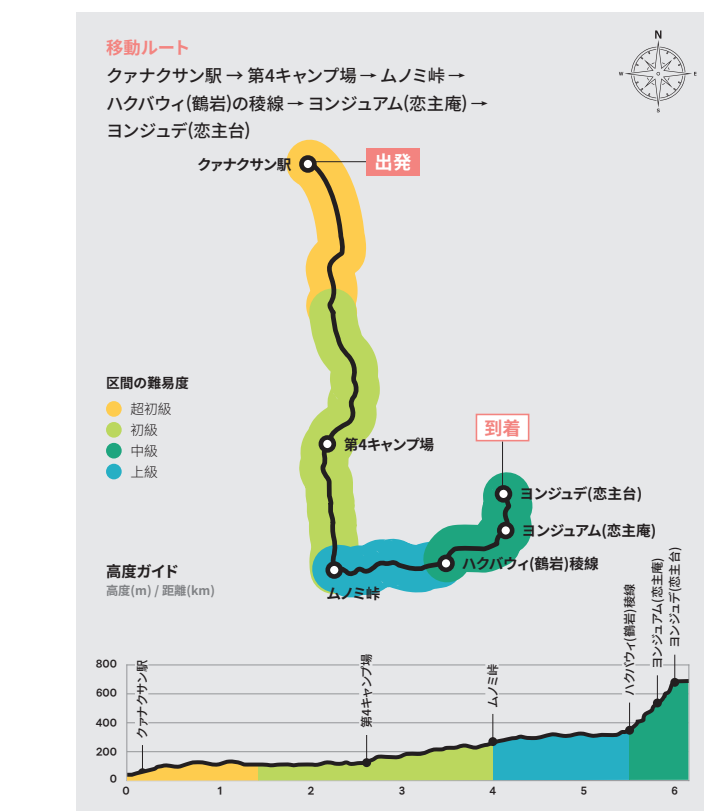
TRAIL 04.

空の近くに広がる
雄大な自然

ハクバウイ(鶴岩)稜線コース

総移動距離 6km 総所要時間 3時間30分 難易度 上級

コースの入り口付近にある澄んだ渓谷は夏の避暑地として人気がある。ムノミ峠からハクバウイ(鶴岩)の稜線まで続く険しい岩稜ルートでは、登山の妙味を楽しむことができる。ハクバウイ(鶴岩)稜線と国旗ポールに到着するとナムサン(南山)やヨイド(汝矣島)などのソウルのランドマークが一望できる。



ハイキング情報

コースの初めはなだらかな林道とキャンプ場区間が続くので比較的気軽に登れるが、ハクバウイ(鶴岩)稜線に入ると岩壁ルートや狭い道が続くので登山靴の着用が必須である。狭い岩壁ルートでは特に安全に気をつけよう。

休憩情報

第4キャンプ場はコースの前半に休憩する場所として適している。ムノミ峠も体力を回復する場所としておすすめ。ヨンジュデ(恋主台)に登る前に、ヨンジュアム(恋主庵)でお寺の静かな雰囲気を楽しみながら憩いのひと時を過ごそう。

アクセス

シンリム線クアナクサン駅の1番出口から出るとすぐ目の前に登山コースの入り口がある。